

ワークショップ「ロバの音さがし」企画書

時間：約120分

対象：年長さんから(基本的に親子で参加。それぞれに楽器を作成する)

つくる空想楽器：段ボールを使った簡単な弦楽器(名前=G3)

1, ワークショップの内容と進行

空想楽器作り

グループに別れて作業

ガランピー祭り

作った空想楽器を鳴らし、全員でパレード

(※ロバの音楽座ではステキな音、手作りの楽器などをガランピーと呼んでいる)

2, ご用意いただくもの

<空想楽器作り(G3)に必要なもの>

- 段ボール(ロバの音楽座で用意)
- チューブゴム(ロバの音楽座で用意)
- 空き缶(コーヒー缶サイズの空き缶一個、参加者持参か主催側で用意)
- 麻ひも(一人1m強位 ロバの音楽座で用意)
- ガムテープ(一人約1メートル必要 主催側で用意)

<装飾に必要なもの>

- 道具類;ハサミ(参加者持参)ガムテープ、両面テープ、(主催側で用意)
- グルーガン10台(ロバの音楽座で用意)、グルーガンのたね・グルー(主催側で用意)
- グルーガン用の延長コード(主催側で用意)
- 装飾材料;色マジック葉っぱ、アルミホイル、古布、新聞、綿、フェルト、毛糸、など材料の種類が豊富にあるといい(家庭で不要になったものなどを主催側で用意)
- ビニールシート(主催側で用意)

※ロバの音楽座で調達の材料費実費：一人約300円



ご希望によって、コンサート(ミニコンサートからしっかりしたコンサートまで)と組み合わせることもできます。